
思春期だからしかたない

鯛頭

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

思春期だからしかたない

【Nコード】

N4131C

【作者名】

鰯頭

【あらすじ】

オンライン小説の一行目の 性描写が含まれますという文字に興奮した僕は、ワクワクドキドキしながらその小説を読んだ。

（前書き）

冒頭に性描写が含まれますとありますが、実際は含まれていないので気にせず読み進めてください。

性描写が含まれます。

たまたま読もうとしたオンライン小説の一番上にこう書いてあった。そして、僕は今この字から目が離せない。

せいびようしゃ……なんと素敵で、魅力的な響きなんだろうか。思春期真っ只中の僕にとって、この文字は好きな子との初デートの前日の夜のようなドキドキや、修学旅行前日の夜のワクワクに等しいものを感じる。

簡単に言うтусごく興奮しているということだ。

ごくりと唾を飲み、ぼくは意を決した。お父さんお母さん、僕に勇気を……

僕が画面をスクロールさせようとマウスに手をのせた時、不意にドアが開きお父さんが入ってきた。

僕は一生懸命戻るボタンを押した。

「おう、雅彦、パソコンしていたのか」

「うん、学校で宿題が出ちゃってさ、いまやっているところ」

本当はそんなもん無いがな。

「そうか、頑張れよ」

「ところでお父さんパソコン使うの？ 使ったったらちょっと待って、あと少しで終わるから」

まあ、なにを終えるかは言えませんがね……

「いや、ちよつとネットサーフィンしたただけだから。気にせずゆっくりやりなさい」

またエロサイト巡回ですか？ いい加減お母さんにばれるぞ。

ふう、邪魔者は去った。ウヒヤヒヤ、これで心おきなくワクワクドキドキな世界を冒険できるぞ！

なになに、出だしは……奈津子は今年で十九歳。受験に失敗し、悲愴な面持ちで予備校に向かっている途中だ。

センター試験の結果は悪くなかったのだが、見事に二次試験でこけた。

そのせいか全く気合が入らない。奈津子は一限目と二限目の授業が全く耳に入らなかった。

三限目、変化は突然やってきた。
「はじめまして、皆さん。英語を担当する中川です。皆さんつらいかもしれませんが一年間頑張りますしょう」

中川の見た目はさわやかで、整った顔をしている。奈津子の中川に一目惚れした。

……なるほど、この講師とシッポリいくわけか。最初の方はつまらなそうだから飛ばそう。

この辺でいいかな……「中川先生、判定がAになりました！」
奈津子は模試の結果を中川に見せた。

「よく頑張ったね、何かご褒美をあげようか？」

「えっと、じゃあ中川先生をください！ なんちゃって！」

奈津子は顔を真っ赤にして言った。

「いいよ」

「えっ!？」

「ただし、君がちゃんと志望校に受かったらね。今は代わりのものをあげよう」

「代わりのものって何ですか？」

るかな？」

「ちょっと目をつぶってもらえ

かいなにかが触れた。中川の唇だった
奈津子が目をつぶると唇に柔ら

ろう。じゃあ、また明日」
「続きは、君が合格してからや

中川は去っていったが、奈津子
はしばらくその場で熱くなった体を冷ましていた。

最後に、最後のほうに僕の求めるパラダイスがあるんだな！？

今から行くぜ！！……………「中川先生やりました！ 第一志望の大
学に受かりました！！」

中川に報告に来た。

奈津子は感動の涙を流しながら

「それはよかったね」

おしまい

ハハハ、おしまいだってすつごく過激な描写だなあ、興奮しっぱ
なしだよ。

あとがきがあるな、ついでだから読むか……

最後にきて力尽きてしまいました。何か
期待して読んだ人はスイマセン。脳内で補完してください。

ハハハ、この人ホント面白いなあ……文句言つてやる！

む、ここに僕の気持ちを代弁している書き込みがあるな……

ちゃんと最後まで書いてください（怒）

あと、最初の性描写が含まれますって何

ですか？まさかキスがそうだとは言いませんよね（怒）

——最初のあれは消し忘れです、気にしないでください。

なんと、僕は消し忘れた文に興奮してしまったのだ！！

それにしてもこの書き込みの人うちのお父さんと同じ名前だな……

……まさか！？

おわり

（後書き）

最後まで読んでいただきありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4131c/>

思春期だからしかたない

2010年12月11日16時21分発行